

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 6 月 19 日

評価対象事業	健福 - 26	在宅福祉サービスセンター管理運営事業	☐ 法定受託事務
所管課	健康福祉部 高齢者支援課		評価者 高齢者支援課長 寺山 明
一般	会計	款 15 項 5 目 30	
総合計画上の位置付け	分野名	健康福祉	施策の方針名 多様性のある福祉サービスの充実

1 事業の目的

対象	市民等	意図	快適な施設の環境の保持を図るため。
効果	在宅福祉サービスセンター利用者の利便性の向上を図る。		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☐ 終期のある事業（事業終了予定年度： 年度） ☒ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	在宅福祉サービスセンターの維持管理	在宅福祉サービスセンターの維持管理	在宅福祉サービスセンターの維持管理
予算額（千円）	43,366	55,768	
国県支出金			
地方債			
その他	18,844	27,095	
一般財源	24,522	28,673	0
当初人員配置数	12.0	12.0	0.0
人件費（千円）	95,288	83,892	0
事業実績	在宅福祉サービスセンターの維持管理		
決算額（千円）	36,980		
国県支出金			
地方債			
その他	20,173		
一般財源	16,807	0	0
人員配置実績数	13.0	0.0	0.0
人件費（千円）	93,875	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
						（上段実績、下段経費（千円））		
活1	指標名	在宅福祉センター維持管理事業	-	-	-	-		
	実績につながる活動	光熱水費、電信料の支払い、清掃業務等手数料、総合管理業務等委託料等の実施				33,722		
活2	指標名	在宅福祉センター維持修繕事業	-	-	-	-		
	実績につながる活動	維持修繕、備品修繕の実施				3,257		

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	・活動結果指標（アウトプット）の実績に影響する外部要因はなかった。
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	・施設の維持管理を行う事業であり、指標の設定はなじまない。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No （最大3つ）
成1		-	-	-	-	-	-	

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	・指標の設定はなじまない。
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	・施設の維持管理を行う事業であり、指標の設定はなじまない。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	・施設環境の保持のため、事業及び執行予算として妥当である。

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている	☒ 変わらない	☐ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	☒ 市	☐ 国・県	☐ 民間事業者 ☐ なし
	有効性	事業の成果	☐ 十分に出ている	☒ 概ね出ている	☐ 出ていない
	効率性	事業費削減余地	☐ ある	☒ なし	
	公平性	関連・類似事業との統合	☐ できる	☒ できない	
方向性		評価実施年度の方向性	⇒ 評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	☒ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☐ 他事業と統合済	⇒	☒ ① 事業内容は現状通りとする ☐ ② 事業内容は見直す → ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 ☐ ③ 事業は休止又は廃止する ☐ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する → 事業へ統合	
	予算規模の方向性	☒ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模を縮小済	⇒	☐ ① 予算規模は現状維持とする ☒ ② 予算規模は拡大する ☐ ③ 予算規模は縮小する	

今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応		結果	具体的な内容	
	前年度の新たな課題への対応結果		未解決	施設の老朽化等による維持管理費の増加	
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題		新たな課題あり	施設の老朽化等による維持管理費の増加	
		新たな課題に対応するための新規事業の必要性	新規事業の必要性はない	在宅福祉サービスセンターのあり方について検討が必要	
	総評	毎年維持修繕料が多く、施設の経年劣化が進んでいる。また、管理運営費も年々増加していることから、管理の方法について再検討を行っていく。			上位施策への寄与度
					A

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方		本市の在宅福祉サービスセンター管理運営事業と同種の事業が確認できないため。							